

**三菱UFJニコス、「アクアシティお台場」に
訪日外国人向け“外貨建てカード決済サービス”を導入！**

～臨海副都心エリアを代表する大型複合ショッピングセンターで、3月1日取り扱い開始～

三菱UFJニコスはこの度、三菱地所リートマネジメント株式会社(東京都港区、取締役社長 林裕)運営のショッピングセンター「アクアシティお台場」に、訪日外国人向けの外貨建てによるカード決済サービス「DCC(ダイナミック・カレンシー・コンバージョン)決済サービス」導入を決め、3月1日に同施設各テナントでその取り扱いが開始となりました。

「アクアシティお台場」は、臨海副都心エリアに位置し、お台場海浜公園に隣接した大型複合商業施設。平成12年4月に開設、「ショッピング」「グルメ」「シネマ」の各ゾーンを有し、レインボーブリッジまで一望できる観光スポットとして、国内外からのたくさんの来場客に憩いのひとときを提供しています。

同社は著しく増加している訪日外国人へのサービス拡充(インバウンド施策)に注力しており、今般、「アクアシティお台場」の各テナント(ファッション、雑貨、レストラン、カフェ等)約100店に、外貨建てによるカード決済サービスの導入を決めたものです。

「DCC決済サービス」は、日本国内において海外発行カード(VisaとMasterCard®)による自国通貨※建てでの決済を可能とする仕組みであり、当社は平成25年10月から取り扱っているものです。

※ 米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロなど10通貨

具体的に同サービスは、当社運用のクラウド型マルチ決済システム「J-Mups(ジェイマップス)」導入加盟店で利用可能。これにより、訪日外国人は従来の「円建て」に加え、「自国通貨建て」の決済が選択可能となり、為替変動の心配なく、利用時点の為替レートで支払金額を確定できるようになるものです。

当社は、東京オリンピック・パラリンピックが開催となる2020年に向け、今後も訪日外国人向けの決済サービスの環境整備に注力していきます。

<サービス概要>

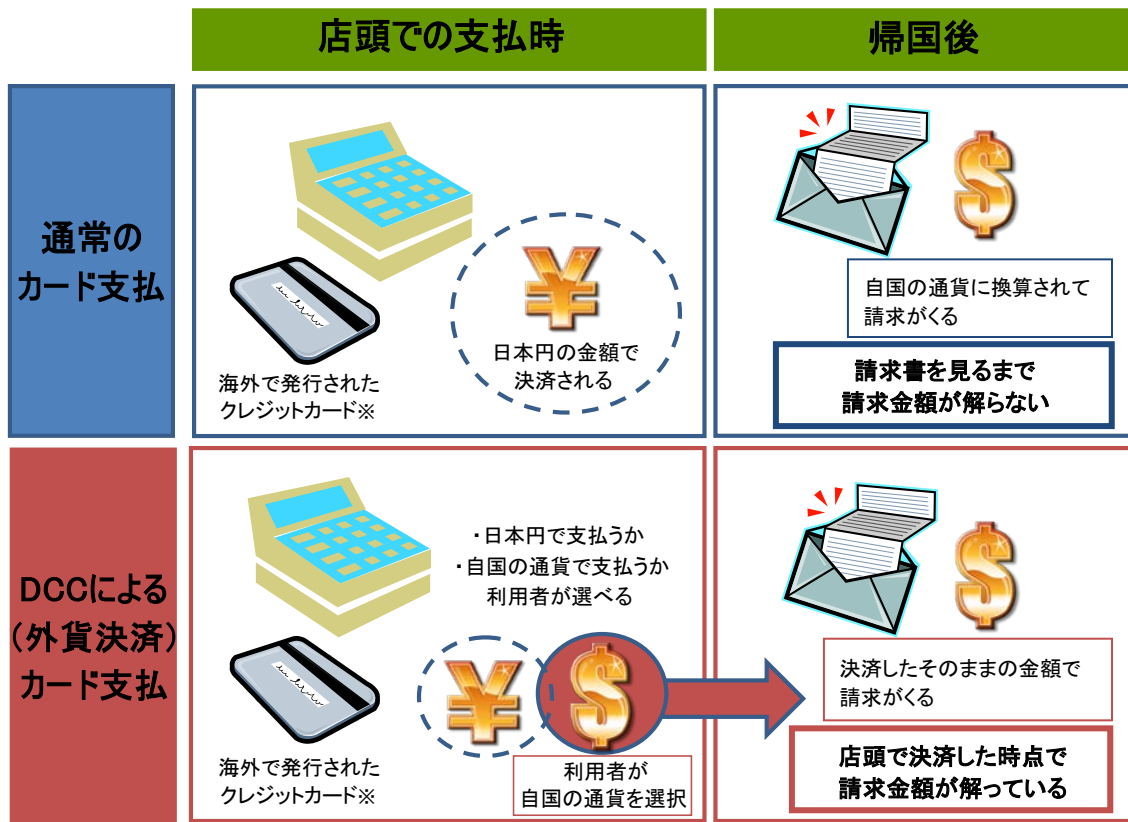
1. 対象取引： 海外発行のVisa、MasterCard®カード会員によるカード決済
2. 対応通貨： 10通貨(米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロ、香港ドル、シンガポールドル、英ポンド、タイバーツ、カナダドル)

以上

<参考資料>

■ご利用イメージ

DCC決済サービスの利用イメージ



※請求通貨がUSドルのクレジットカードの例

■店頭取引/端末画面イメージ

①対象カード判定



②説明内容表示



③確認画面



以上